



きずな

チャレンジリーグFブロック

チャレンジリーグFブロックは円山・篠路・大谷地・宮の森・上野幌西・EAST GANBA・TFC ジュントス・ベアフット北海道U-12Bの8チームで戦いました。攻撃の質の高いチームが多く、1試合1試合が白熱する、リーグ戦となりました。

優勝は大谷地少年団(写真)。攻撃面では速く、鋭いサイド攻撃を中心に、前線の技術・身体能力が高い選手達がゴールを量産し、リーグ最多の57得点をあげました。守備面では、個人個人の球際の強さとゴール前での身体を張った守備で、



14試合0失点、無失点優勝を達成しました。

惜しくも準優勝となったTFC ジュントスは、連携した崩し・スルーパスからの突破等、攻撃面が目立っており、リーグ2位の37得点をあげました。

リーグ戦は、会場の使用時間や選手の待ち時間も考慮し、毎節2会場に分かれての開催でしたが、大きなトラブルもなく、整備された環境でリーグ戦を行うことが出来ました。



また、各会場の保護者様も会場設営・運営を積極的にお手伝い頂き、リーグ運営を円滑に行うことが出来ました。このリーグ戦に関わる全ての皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

